

The Way 救いと守りをもたらすイエスの道

イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。ヨハネの福音書 14:6

さて、エルサレムには、羊の門の近くに、ヘブル語でベテスタと呼ばれる池があって、五つの回廊がついていた。その中に大ぜいの病人、盲人、足なえ、やせ衰えた者が伏せていた。そこに、三十八年もの間、病気にかかっている人がいた。
ヨハネの福音書 5:2-5

イエスは彼が伏せているのを見、それがもう長い間のことなのを知って、彼に言われた。「よくなりたいか。」ヨハネの福音書 5:6

病人は答えた。「主よ。私には、水がかき回されたとき、池の中に私を入れてくれる人がいません。行きかけると、もうほかの人が先に降りて行くのです。」ヨハネの福音書 5:7

イエスは彼に言われた。「起きて、床を取り上げて歩きなさい。」
すると、その人はすぐに直って、床を取り上げて歩き出した。ヨハネの福音書 5:8-9

私は再び、日の下を見たが、競走は足の早い人のものではなく、戦いは勇士のものではなく、またパンは知恵ある人のものではなく、また富は悟りのある人のものではなく、愛顧は知識のある人のものではないことがわかった。すべての人が時と機会に出会うからだ。伝道者の書 9:11

1. イエスの道は救いです！

見よ。やみが地をおおい、暗やみが諸国の民をおおっている。しかし、あなたの上には主が輝き、その栄光があなたの上に現われる。イザヤ書 60:2

大地震があり、方々に疫病やききんが起こり、恐ろしいことや天からのすさまじい前兆が現われます。ルカの福音書 21:11

それゆえ一日のうちに、さまざまの災害、すなわち死病、悲しみ、飢えが彼女を襲い、彼女は火で焼き尽くされます。ヨハネの黙示録 18:8

私たちがキリストの愛から引き離すのはだれですか。患難ですか、苦しみですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか。ローマ人への手紙 8:35

しかし、私たちは、私たちが愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にある、圧倒的な勝利者となるのです。ローマ人への手紙 8:37

ギリシア語	動詞	sozo	名詞	soteria	新約
ヘブル語	動詞	yasha	名詞	yeshua	旧約

もしひとりの人の違反により、ひとりによって死が支配するようになったとすれば、なおさらのこと、恵みと義の賜物とを豊かに受けている人々は、ひとりの人イエス・キリストにより、いのちにおいて支配するのです。ローマ人への手紙 5:17

それでモーセは民に言った。「恐れてはいけない。しっかり立って、きょう、あなたがたのために行なわれる主の救いを見なさい。あなたがたは、きょう見るエジプト人をもはや永久に見ることはできない。出エジプト記 14:13

こうして、主はその日イスラエルをエジプトの手から救われた。イスラエルは海辺に死んでいるエジプト人を見た。イスラエルは主がエジプトに行なわれたこの大いなる御力を見たので、民は主を恐れ、主とそのしもべモーセを信じた。出エジプト記 14:30-31

主は狩人のわなから、恐ろしい疫病から、あなたを救い出されるからである。詩篇 91:3

2. 詩篇91より

いと高さ方の隠れ場に住む者は、全能者の陰に宿る。詩篇 91:1

主は、ご自分の羽で、あなたをおおわれる。あなたは、その翼の下に身を避ける。主の眞実、大盾であり、とりである。詩篇 91:4

わざわざいは、あなたにふりかからず、えやみも、あなたの天幕に近づかない。まことに主は、あなたのために、御使いたちに命じて、すべての道で、あなたを守るようにされる。詩篇 91:10-11

これらのケルビムの翼は、広げられており、二十キュビトあった。これらは、その足で立ち、その顔は神殿のほうに向いていた。歴代誌第二 3:13

あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。コリント人への手紙第一 6:19

3. 主の臨在の中

幕屋を建てた日、雲があかしの天幕である幕屋をおおった。それは、夕方には幕屋の上において火のようなものになり、朝まであった。いつもこのようであって、昼は雲がそれをおおい、夜は火のように見えた。民数記 9:15-16

雲が夕方から朝までとどまるようなときがあっても、朝になって雲が上れば、彼らはただちに旅立った。昼でも、夜でも、雲が上れば、彼らはいつも旅立った。二日でも、一月でも、あるいは一年でも、雲が幕屋の上にとどまって去らなければ、イスラエル人は宿営して旅立たなかった。ただ雲が上ったときだけ旅立った。民数記 9:21-22